



木津川市立梅美台小学校 学校便り

はなみずき

令和3年2月1日(月) 発行 児童数985名

めざす児童像

なかよく

かしこく

たくましく

梅美台小

検索

春の訪れを感じて・・・

コロナ感染症はまだまだ予断はゆるしませんが

2月に入り、寒さが本格的になって参りました。旧暦では、2月は「如月」と言いますが、寒く衣を更に着るという意味からついたという説もあるようです。しかし、その一方で時候の挨拶では、立春、初春、早春と春の訪れを感じられるような言葉を使います。そして、本校の校庭の木々にも新芽が芽吹き始め、梅の木のつぼみが膨らみ、一輪一輪と咲き始めました。

学校生活は、徐々に3密を避けながら、様々な集団学習の取組を進めていたところでしたが、再び京都府に緊急事態宣言が発令され、緊張が走っております。厳しい状況ではありますが、児童の安全を第一に考えながら、何ができるのかを模索し、学びの歩みを進めていきたいと思ひます。引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本校では、今年度も全国学校給食週間に合わせて、2週間の「給食週間」(1月18日～1月29日)を設けました。給食週間の様々な取組を通して、給食に携わっていただいている方々に感謝の気持ちを持ってほしいと考えています。取組は、栄養士さんからの放送を通しての話や食育指導、お世話になっている方への感謝のプレゼント制作等です。これらの取組を通して給食や食について考えました。



ところで、給食が初めて出されたのは、明治22年(1889年)山形県の私立小学校だと言われています。お弁当を持ってこれない子どもがたくさんいたので、この小学校を建てたお坊さんが、おにぎり、焼き魚、漬け物といった昼食を出していました。みんな大喜びで食べたようです。「学校給食」は、今やあって当たり前の制度となっていますが、学校給食の献立は栄養士が考え、子どもの成長に必要な栄養基準を満たす様々な食材を使い、おいしく食べられるよう工夫されています。更に、近年では単に栄養を摂るだけではなく、「子ども達に食育の機会を与える」といったことも重視されています。木津川市でも地産地消の野菜、郷土食や行事食による伝統的な食文化、さらに「給食de世界旅行!」と題して、日本、韓国、中国、オーストラリア、メキシコの料理が登場しました。子ども達も楽しみにしているようで、朝から「今日の給食は、〇〇やな!」と話題にしている場面も多く目にします。

しかし、一方で残菜が多くて悲しくなってしまう現状もあります。「太りたくない」「しっかりかむのが苦手」「なじみのない食材は食べられない」など要因は色々あるようです。ただ、子どもには、苦手とする味覚もあるようですが、何度も経験することで、様々な味を受け入れ、味覚が発達するとも言われ



ています。成長するための大事な栄養を摂るだけではなく、「食を楽しむ」、「マナーを学ぶ」、そして、「自らの体を守る免疫力を高める」為にも、給食に携わっていただいている方々に感謝の気持ちを持って、残さずしっかり給食を食べるように心がけてほしいと思ひます。

校長 湯浅 敬子



行事予定

日	曜日	行 事 名
1	月	学校朝礼
4	木	入学説明会・親のための応援塾 1・2年A4 SC
5	金	家庭学習の日
10	水	きずなあいさつ
12	金	ICT
15	月	PTA地域委員選出
19	金	6年生を送る会
25	木	ICT SC



令和3年度本部役員

学年	お名前
1年	馬 着 あゆみ
2年	前 場 絵 美
3年	山 本 実 香
4年	石 田 有 貴
5年	上 田 亜 希 子



※役職については、2月22日(月)の互選会にて決定します。

<お願い>～児童の安全のために～

- ・8:30から下校までに来校される際は、必ずインターフォンで、学年・組・お子様のお名前・用件等をお伝えください。
- ・早退の際は、児童だけで下校させず、必ず保護者の迎えをお願いします。

PCR検査等の受検 及び

その結果についての学校への連絡について

お子様、並びに同居のご家族がPCR検査等を受検されることになった場合は、必ず、速やかに学校へご連絡をいただき登校を控えていただくよう、ご協力をお願いします。

また、検査結果が判明した場合も速やかに学校へご連絡ください。